

目指す姿

メイン

「楽しい・美味しい・美しい」に出逢えるまち
HORONOBE/ほろのべ

サブテーマ

～北緯45° のゲートウェイ
【関所】を目指して～

基本理念

- ①観光振興を通じてまちが“潤い・元気”になる
- ②幌延にしかない貴重な体験・経験を提供し、“幌延ファン”を増やす
- ③立地を活かし、宗谷地域を訪れる観光客の“交流点”となる
- ④エネルギーを生産・研究するまちとして、“観光・環境・学術の共存”を目指す
- ⑤“町民みんなが活躍”することで、人口減少に負けない観光まちおこしを実現する



基本戦略

戦略1. 既存観光施設の魅力向上



戦略2. 雄大な自然資源の活用

戦略3. 幌延らしい新しい観光の創出

戦略4. 幌延らしい滞在メニューの開発

戦略5. 地域特産品の開発



戦略6. 冬の賑わい創出

戦略7. 情報発信の強化



戦略8. 幌延町と宗谷地域における交流・交通の要処となる拠点の整備

主要な施策

トナカイ 観光牧場

- 戦略1-1 観光客受入環境整備の推進
- 戦略1-2 トナカイのイメージを活かした演出

ノースガーデン

- 戦略1-3 美しく花を見せる花壇の整備

幌延ビジターセンター及びサロベツ原野エリア

- 戦略1-4 自然を体感できるメニューの開発と提供
- 戦略1-5 木道等の環境整備

ホソ川風力発電所

- 戦略1-6 クリーンエネルギーや風車を体感できるメニューの開発

- 戦略2-1 北大天塩研究林を活用した教育型プログラムの開発と提供

- 戦略2-2 四季に応じた体験メニューの開発（山菜、鮭の遡上、バードウォッチング等）

- 戦略3-1 秘境駅等の鉄道資源を活用した観光振興

- 戦略3-2 サイクリングやカヌー、フィッシング、徒歩等のクワイエットスポーツによる観光振興

- 戦略4-1 豊かな自然を身近に感じるキャンプ場の利活用

- 戦略4-2 酪農等を体験する農家民泊の実施

- 戦略5-1 酪農の6次産業化や特産品開発

- 戦略5-2 トナカイや合鴨の生産強化及び新たな商品の開発

- 戦略5-3 地域特性を活かした農業の展開

- 戦略5-4 湧水の活用

- 戦略5-5 外部連携による食資源の活用

- 戦略6-1 アイスキャンドル等による官民連携・協働イベントの開催

- 戦略7-1 動画等による情報発信の強化

- 戦略7-2 観光大使による情報発信の強化

- 戦略7-3 町内飲食店の情報発信の強化

- 戦略7-4 ホスピタリティの充実

- 戦略8-1 町民や多様な旅行者が集う拠点

- 戦略8-2 地域特産品の販売など、まちのブランド化、活性化につながる拠点

- 戦略8-3 道や川など多様な移動手段の拠点

図1.計画内容一覧

計画の検討経緯

計画の策定にあたっては、『幌延町まち・ひと・しごと創生会議「幌延町地域振興（観光）計画」検討会』を設置し、内容検討等や観光資源調査を行いました。また、町民の意見を広く取り入れるため検討ワークショップの開催、さらに各種アンケート調査、小・中・高校生を対象とした観光アイデアコンテストを実施し、計画策定の参考としています。

表1.本計画策定に関わる調査・検討

項目	概要	実績
幌延町地域振興（観光）計画」検討会	観光関係者や公募の他、産官学金労言議による検討会を開催	委員として22名が委嘱され、全5回の検討会を開催した。
検討ワークショップ	特産品開発や拠点づくり、まちづくりの3つのテーマで検討	延べ73人が参加し、検討ワークショップを全3回開催した。
観光資源調査	夏期・秋期・冬期の観光資源について関係者や町民等と調査	延べ35人が参加し、夏・秋・冬全3回の調査を実施した。
おいでよ！ほろのベアイデアコンテスト	幌延町に住む小学生、中学生、高校生を対象にアイデア募集	全9作品の応募があり、グランプリ、準グランプリ等を選出した。
町民アンケート調査	観光に関する町民の意識等を把握するためのアンケートを実施	調査票103票を回収し、町民の意識等について分析した。
旅行者アンケート調査	旅行者のニーズ等を把握するため観光客にアンケートを実施	調査票404票を回収し、旅行者のニーズ等について分析した。
まちづくり講演会	地域活性化と観光に関する講演会を開催	商店街活性化や道の駅・景観の専門家を招聘し、講演会を開催した。

目標の設定

本計画は、幌延町総合計画の下位に位置付けられることから、「幌延町総合計画」及び「幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の観光振興に関する数値の達成を目標とします。

表2.幌延町総合計画及び幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標

記載されている計画		指標	平成24年度実績	平成31年度(2019年度)目標
第5次幌延町総合計画	幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略			
●		観光資源に恵まれたまちと思う人の割合	13.1%	18%
●	●	観光入り込み客数	121,782人	130,000人
●	●	トナカイ観光牧場入場者数	48,244人	50,000人
	●	鉄道系観光客数	—	500人

今後の推進体制

観光に関係する組織や団体の他、商工業者、農業者、町民、行政等、幅広い主体がそれぞれの役割に応じて連携・協働し、まちの総力をあげて、本計画を推進する必要があります。

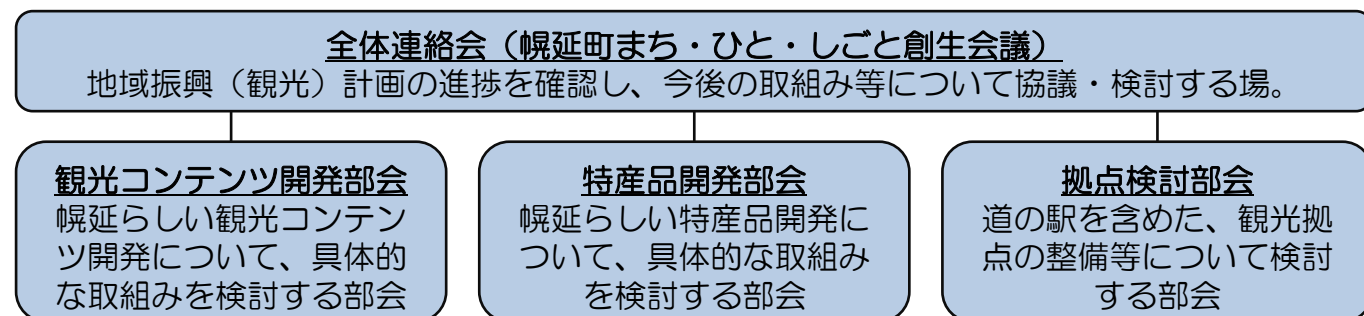


図2.今後の推進体制図

幌延町地域振興（観光）計画

【概要版】

**「楽しい・美味しい・美しい」に出逢えるまち
HORONOBE/ほろのべ**
～北緯45°のゲートウェイ【関所】を目指して～



平成29年3月